



誰も教えてくれないコツがここにある!

フィジカルアセスメント 完全攻略セミナー

日本離床学会

講座コード J-7

難易度

★★★★★

実技コース
2単位取得

日時: 7月20日(土) 14:30~18:30
2024年 21日(日) 10:00~16:10

場所: インターネット生ライブ中継

見逃し受講期間 2週間あり

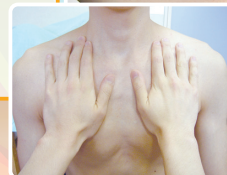
講師: 飯田 祥 先生・黒田 智也 先生 (日本離床研究会 学術研究部)

対象: 看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料: 2日間 会員 16,800円(税込) 一般 19,800円(税込)

新入会 会費無料

※定員になり次第締切り



いつもと違ってなにか変 そんな時どうやって患者さんを守りますか?

患者さんの容態がおかしい…でも、手元にあるのは血圧計・聴診器・SpO₂ モニターのみ。あなたならどうしますか? そんな時、自分を守ってくれるのがフィジカルアセスメントです。臨床では必須のスキルといえます。この講座では、特別な機器はなくても自分の眼・手・耳を最大限使った評価の方法を、動画を交えて徹底的に学びます。さらに、実際に起こる症状を健常者に模擬再現。臨床により近い状態で評価の本質を学びます。さあ、あなたも現場感覚で創られたこのセミナーに参加してアセスメント能力を磨いてみませんか?

2日間のひと通りの技術を習得!

“視”“聴”“触”臨床感覚を研ぎ澄ますための集中プログラム

呼吸器のフィジカルアセスメント

- 呼吸不全を見逃すな!
胸部の視診・触診の基礎
- 胸部の聴診～まずは正常を知る
気管支呼吸音と肺胞呼吸音～
- 理論ではなく実際の音で判断する異常呼吸音
～ wheezes / rhonchi / fine crackles / coarse crackles ～
- 呼吸器合併症予防の体位変換と呼吸音の変化
～ 肺の中で起こっていることを想像する～
- 臨床で役立つ打診の仕方～胸水と気胸に着目して～



消化器のフィジカルアセスメント

- 視診→聴診→打診→触診が基本
刺激の少ない方法から選択する
評価の流れを理解する
- 腸閉塞を見逃すな! 腸蠕動音の聴診
- 触診における異常所見の位置から
推測する消化器病変



テキストの著者が
直々に解説します。

循環器のフィジカルアセスメント

- 検査データがなくても行える視診・
触診による脱水・心不全の評価
- 脈の触診で行う離床のリスク管理
～ 血圧と起立耐容能の予測～
- モニターがなくても触診でわかる心電図
～ リズムに着目したユニークな学習法～



運動器のフィジカルアセスメント

- この患者さんの機能レベルはどれくらい?
寝たままできる動作能力予測
- 重症患者特有の筋力低下 ICU-AW を捉える
MRC スコアの取り方
- 転倒を極力防ぐための予測テストと
そのエビデンス



症例検討

- 検査・データとあわせた離床可否の判断

※この講座は離床アドバイザー習得コースの実技コース 2 単位を取得できます。

受講方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-12 プラールビル 2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

